

平成31年度指定管理者モニタリング評価調書

1 施設状況・事業収支								
施設名称	長泉町健康公園							
所管課：部門名	課名（所属名）	チーム・グループ名	担当					
住民福祉部門	健康増進課	健康企画チーム	杉山光司					
指定管理者名		代表者						
ミズノグループ		根津 政幸						
指定期間		(年)	料金制度適用					
2018年4月1日から2023年3月31日まで		5年	利用料金制度					
法令根拠等	長泉町健康公園の設置及び管理に関する条例及び規則 長泉町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例及び施行規則							
施設設置目的	町民に憩いと交流の場を提供し、健康づくりの推進を図るために設置された施設。							
施設概要	アリーナ、サブスペース、運動スタジオ、多目的室、マシンルーム、調理室、ミニ運動場、温水プール、ミニ運動場、中央グラウンド、屋内ウォーキングコース、屋外ウォーキングコース、ニコニコ広場							
施設の主な実施事業	施設利用サービス事業、健康増進支援事業、イベント推進事業							
施設利用状況	利用区分等	予定（計画・目標）	利用実績	対前年比	目標達成率	評価		
	アリーナ	37,000 人	43,190 人	96.02 %	116.73 %			
	サブスペース	3,500 人	5,712 人	197.58 %	163.20 %			
	運動スタジオ	22,500 人	22,080 人	89.54 %	98.13 %			
	多目的室	15,500 人	17,347 人	98.48 %	111.92 %			
	中央グラウンド	34,500 人	29,365 人	94.83 %	85.12 %			
	ミニ運動場	17,000 人	11,969 人	88.25 %	70.41 %			
	マシンルーム	37,000 人	35,424 人	105.75 %	95.74 %			
	温水プール	71,000 人	73,913 人	100.51 %	104.10 %			
	調理室	2,500 人	2,241 人	95.04 %	89.64 %			
計	240,500 人	241,241 人	98.84 %	100.31 %				
(特記事項)								
事業収支 (単位：円)	予算額		実績額				評価	
	項目	金額	項目	金額				
	収入	①指定管理料	128,790	①指定管理料	129,113			
		②利用料金収入	26,780	②利用料金収入	25,361			
		③自主事業収入	28,304	③自主事業収入	28,588			
		④その他収入	580	④その他収入	2,643			
		計	184,454	計	185,705			
	支出	①人件費(社員)	54,710	①人件費(社員)	54,787			
		(アルバイト)	39,250	(アルバイト)	38,783			
		(その他)	100	(その他)	72			
		②管理費 旅費交通費	130	②管理費 旅費交通費	730			
		広告宣伝費	270	広告宣伝費	2,026			
		消耗品費	2,700	消耗品費	3,424			
		事務消耗品	130	事務消耗品	183			
		通信運搬費	320	通信運搬費	3,206			
備品購入費		540	備品購入費	1,130				
手数料		130	手数料	434				
③租税公課	8,930	③租税公課	9,722					
④維持管理費 センター	9,780	④維持管理費 センター	14,538					
維持管理費 健康公園	9,820	維持管理費 健康公園	6,454					
⑤光熱水費	27,320	⑤光熱水費	28,384					
⑥賃借料	2,060	⑥賃借料	3,219					
⑦自主事業費	13,945	⑦自主事業費	6,937					
⑧リース費	890	⑧リース費	1,799					
⑨保険料	210	⑨保険料	261					
⑩修繕費	2,050	⑩修繕費	2,505					
⑪本部管理費	11,169	⑪本部管理費	11,169					
計	184,454	計	189,763					
収支	計	0	計	-4,058				
職員配置	協定時の配置予定	配置実績				評価		
	・総括責任者か副総括責任者どちらか常時1名 ・プール：監視責任者か監視副責任者どちらか常時1名、監視員常時2名 ・マシンルーム：健康運動指導士常時1名	・総括責任者1名、副総括責任者2名、事務受付8名 ・プール：監視責任者1名、監視副責任者1名、監視11名(日赤水安救助員4名、衛生管理者4名、指導管理士1名) ・マシンルーム：健康運動指導士5名、スタッフ9名 ・清掃6名 ・外施設スタッフ3名						
	施設管理運営に必要な人員が適切に配置されていたか	協定締結時の配置予定のとおり職員が配置され、人員についても適切に行われていた。						

2 事業の実施状況			
区分	目標（協定内容・指定管理者提案）	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
町指定事業	受付業務	○町指定事業は全て実施した。 ○緊急時（熱中症）対策として、昨年度に引き続き、熱中症指標計を設置し、利用者に対して熱中症に対する注意喚起を行うとともに、キャンセル料の免除を行う等の対策を講じた。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、手指消毒剤を設置し、消毒の徹底を図るとともに、キャンセル料の免除等の対策も講じた。	4
	プール業務		
	マシンルーム業務		
	グラウンド・駐車場業務		
	保守管理業務		
	設備機器管理業務		
	環境衛生管理業務		
自主事業	保安警備・備品管理・修繕業務	○新規事業 指定管理初年度である昨年度の経験を踏まえて、様々な運動教室を新たに展開した。特に利用者の少なかった施設を活用した事業が展開された。	
	事業報告		
	運動教室開催(野球・卓球・バドミントン・子供体操等)		
	ノルディックウォーキング講習会開催		
	ミズノグループ主催大会開催(ラージボール卓球)		
	ミズノヴィクトリークリニック開催		
自動販売機・水素水販売機管理運営			
ミズノ商品販売			

3 指定管理者業務の実施状況の確認（管理運営全般）		
確認項目	実施状況	評価
利用者の公平性の確保	休憩時間を無くし、営業時間内は利用時間の制限を設けずいつでも誰でも利用可能という設定とし、また、障害者に対しては、別更衣室を準備することにより、より利用しやすい環境を提供した。 子供、大人教室を開催し幅広い層に対し利便性の向上を追求し、また、施設空き時間帯を使いストレッチ、ストレッチ&筋トレ講習(無料)を提供した。	4

4 指定管理者業務の実施状況の確認（個別業務）			
区分	実施内容	評価	
施設の維持管理	協定・仕様等の確認 ①施設及び施設設備の維持管理(建築物・建築設備、環境衛生、保安警備、植栽、什器備品、充電器、公衆電話等) ②施設設備の運転監視、日常点検、定期点検、整備・修繕	3	
	実施計画検証 ①法令等に従い、問題なく実施されていた。また自主的な点検も積極的に実施されていた。 ②法令等に従い、問題なく実施されていた。また自主的な点検や迅速な修繕も積極的に実施されていた。		
サービスの維持向上	協定・仕様等の確認 ①利用サービス事業、健康増進支援事業(教室、講習会、大会等)、長泉町・体育協会主催事業への協力 ②継続的来館の為に、利用者目線でのサービス提供(利用時間延長サービス、トップアスリートクリニック、プログラム用機器新規導入、インターネットを活用した情報の提供等)	4	
	実施計画検証 ①利用者の声を反映した様々な教室を開催し、これまで利用が少なかった施設利用を強化する対策を積極的に実施していた。 ②昨年同様インターネットを活用した広報に注力した。 また誕生日の利用特典を設ける等継続来館へ向けた取り組みがなされていた。		
危険管理対策	協定・仕様等の確認 ①緊急時連絡体制の整備と緊急事態発生時の速やかな措置・対応、関係者への通報 ②災害発生時の住民安全確保の為に公園閉館対応と、委任者管理体制時の応援・協力 ③業務上の秘密事項・行政の未公開情報の管理、個人情報保護条例の規定に沿った情報の保護・管理 ④利用者若しくは近隣住民からの苦情、または利用者間のトラブル対応 ⑤リスクマネジメント(金銭管理、運営管理、人員管理、収支管理)による事故防止 ⑥施設賠償責任保険、スポーツ災害補償保険の付保 ⑦健康増進課執務エリアを含む全施設・工作物の保安警備	3	
	実施計画検証 ①②既に策定されていたマニュアルを検証するための訓練を定期的に行い見直しを図っていた。 ③研修を重ねることで従事者の意識向上を図っていた。 ④苦情や要望に対しては迅速に対応しており、また職員間での意識の共有を図っていた。 また町への報告は執務時間であればその間に、夜間であれば翌朝にされていた。 ⑤金銭の管理や重要な鍵は統括管理者または副統括管理者のみが管理することで、事故防止に努めていた。 また金銭の入金等も統括責任者または副統括責任者が実施していた。 ⑥必要な保険等に加え、ケガ等が発生した際にも丁寧に適切な対応がなされており、問題となるようなトラブルは発生していない。 ⑦法令等に従い、問題なく実施されており、トラブルは発生しなかった。		
その他	協定・仕様等の確認 ①自動販売機の管理運営 ②電気自動車用急速充電設備の管理運営 ③施設利用者に対する管理指導と、施設備品・借用備品の管理全般	3	
	実施計画検証 ①ゴミの回収、品切れによる対応ともに適切に行われていた。 ②適正に管理、運営がなされており、利用者向けの張紙を設置するよう利用しやすい環境づくりがなされていた。 ③適正に指導並びに管理がなされており、問題となるようなトラブルは発生していない。		

指定管理者モニタリング評価調書

5 利用者評価			
区分	内容		評価
利用者アンケート	実施有	(1) アンケート調査 利用者アンケートを券売機横で実施した。 (19年度アンケート実績件数：242件) また、ランダムに利用者に協力を求めアンケート調査を行った。	3
	未実施		
利用者からの要望・苦情評価	(1) 良好とする評価 休憩時間撤廃で非常に利用しやすくなりいつ来ても利用できるのですごく便利になった		
	(2) 苦情・改善等の要望事項		
	施設名	主な要望 (対応)	
	公園	噴水の鉄板がすべって危険 滑り止めを設置した。	
	プール	夏季の水温を下げてほしい 採暖室の温度を50度以下に下げしてほしい 0.5度下げよう調整した。 日本プールアミニティー協会推奨温度(40～50度)に合わせて調整した。	
マシンルーム	ストレッチマット使用時の私語は止めてほしい 故障が多く使用中止が長い 混雑や周辺の状況に応じお願いした。 ストレッチスペースを拡大、新設した。 業者と相談し不調でなくても点検実施を実施		
中央グラウンド	1日で両面予約するのは止めてほしい 違反ではないが譲り合いをお願いした。		

6 担当課評価				
総合評価	評価区分	評価	総合評価	評価理由
	施設利用状況	3	B	【施設利用状況】 いくつかの施設は目標を下回ったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、自主事業（運動教室）を3月2日から中止し、また、健康公園も3月4日から臨時休場（休館）したことを鑑みると、利用状況は概ね良好であったと考えられる。 【事業収支】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による利用者の減少がなければ、施設利用料収入が予算額を超える状態であったことを鑑み、事業収支は概ね良好であったと考えられる。 【施設の維持管理】 不具合に対する迅速な対応、適切な点検実施等により、問題となるようなトラブルもなく、また長期にわたる施設利用不可期間もなく、安定的な施設利用を可能とした。また、清掃業務も常時適正に行われ、施設全体がきれいな状態が保たれており、この点に関する苦情も入っていない。 【苦情・要望に対する対応】 苦情に対し迅速な対応と丁寧な説明により、大きなトラブルに発展する前の解決が図られていた。また、要望に対しては町と協議のうえ対応を図っていた。
	事業収支	3		
	職員配置	3		
	事業実施	4		
	管理運営全般	4		
	施設の維持管理	3		
	サービス向上	4		
	危機管理対策	3		
	その他	3		
利用者評価	3			
取り組みに対する指示事項及び改善案等	・より多くの利用者ニーズを正確に把握するため、現在のように期間を設けてアンケートを行うのではなく、例えば利用報告書に選択式アンケートを記載する等の手法を用いて年間を通じた利用者ニーズや利用満足度の把握に努めてもらいたい。 またインターネットを活用したアンケートの実施も検討いただきたい。 ・利用者拡大に向けて、障害のある方も利用できる環境整備として、ハード面は勿論だが、人材育成等ソフト面においても力を入れて取り組んでもらいたい。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止として、これまで施設の休場休館等に積極的に対応していただいているが、利用者ニーズを考慮し、できる限り施設閉鎖を伴わない方策を検討してもらいたい。 ・東京オリンピックに出場したアスリートを活用したイベントを積極的に開催いただきたい。			

【指定管理者自己評価】	
指定管理者自己評価	
(1) これまでの取り組みに対する評価	
I 利用増加への取り組み	
<ul style="list-style-type: none"> 自主事業開催回数の増加による定員枠の増加や、夕方夜間の時間帯の増加で利便性のUPによる利用人数増加に努めた。 ミズノスポーツフェスティバル開催により、一般の方に利用種目周知や施設紹介に努めた。 サービストレーニングメニューの追加で近隣施設との差別化を図ることにより利用者増に努めた。 個人参加型利用メニューを更に増やすことにより利用対象の幅を広げ利便性向上に努めた。 オリンピアの大島めぐみさん、吉本興業とのコラボによる笑スポランニングクリニックを開催し利用者拡大に取組んだ。 公園施設正面入り口（第1駐車場入り口）に施設案内のボードを設置し、営業時間や駐車場の混雑状況が入場前に分かるようにした。 H P、S N Sを活用した施設情報の発信や教室紹介、募集に取り組んだ。 利用促進に繋がるよう日常の利用者の声を職員ミーティングで情報共有し話し合い、改善取組を行った。 	
II コスト削減に対する取り組み	
<ul style="list-style-type: none"> 施設管理システムを活用した室温管理、運転休止管理、照明点灯消灯、警報対応等に取り組んだ。（夜間の空調、ボイラー化同調性により電気・ガス代削減に取り組んだ。） 勤務シフト調整や勤務体系の見直しをして職員の残業削減に取り組むことにより、人件費削減に取り組んだ。 2018年に続き植栽管理や芝の養生等の内製化を実施した。 社員健康運動指導士を中心とした講師のレベル平準化に取り組む講師の内製化を進めた。 施設設備メンテナンスの内製化と近隣メンテナンス企業との連携により、作業高コストの削減をした。 	
III その他	
<ul style="list-style-type: none"> 全国施設と連携し5 S活動の幅を広げるよう取り組んだ。（5 S活動＝整理、整頓、清掃、清潔、躰） お褒めの言葉活動に取り組んだ。（利用者からお褒めの言葉を頂けるような改善取組） 2020年4月から配布開始出来るよう、施設パンフレットをリニューアル・作成した。 毎休館日に職員対象とした講習会を実施して、接客レベルのUPに繋がるよう取り組んだ。 	
(2) 指定管理者業務実施上の課題	
<ul style="list-style-type: none"> 定期点検による施設不備箇所の早期発見と修繕対応 マシンルームの町外者利用対応時間の拡大 中央グラウンドの稼働率UPに向けた取組（予約の無い時間の個人、親子への無料開放等の検討） ミニ運動場のフットサル以外での利用促進（ダッシュバイク等での親子利用） サブスペースの一般公開利用（セルフ卓球マシンの常設等） 長泉町スポーツ振興事業への協力支援 	
(3) 次年度以降の取り組み	
<ul style="list-style-type: none"> オリンピアによるピクトリークリニック等イベント開催 働く世代の利用促進に向け、時間や内容を検討した教室の開催による町民スポーツ実施率のUP 2021年東京オリンピックに向けた館内情報発信と関連イベントの実施 足型測定・体組成等、定期健康測定会の開催による利用者サービスの向上 マシンルームのレイアウト変更と新規マシン導入による利用促進 長泉町他施設と連携した健康増進・交流イベントの企画・開催 総合型スポーツクラブ「ながいずみ健康わくわくクラブ」との新規取組検討・実施 一般町民の参加を募集し救命救急講習会を企画・開催 	